

【2013 年 5 月 1 日発行】

■ 厚労省人事労務マガジン／第 32 号 ■

目次

【トピックス】

1. 「くるみん」マークの取得にウェブサイトをご活用ください
2. キャリア・コンサルティング活用の好事例や、キャリア・コンサルタントにアクセスするための情報等が掲載されている「キャリア・コンサルネット」を開設しました

【厚生労働省からのお知らせ】

- ◆労働法を分かりやすく解説した「知って役立つ労働法」を改訂しました
- ◆労働政策フォーラム開催のご案内
- ◆今月の雇用情勢

【トピックス 1】「くるみん」マークの取得にウェブサイトをご活用ください

厚生労働省では、従業員の子育て支援に取り組む企業を「子育てサポート企業」として認定しています。

認定を受けた企業は、求人広告や商品に「認定マーク（くるみん）」を付けて、仕事と子育ての両立に配慮のある会社であることをアピールできます。さらに、一定期間内に取得・新築・増改築した建物について、認定を受けた事業年度に限って割増償却（普通償却限度額の 32%）できる税制優遇制度もあります。

申請には、子育て支援についての「行動計画」の提出が必要ですが、このたび、仕事と家庭の両立支援に関する情報サイト「両立支援のひろば」で、簡単に計画を作ることができるようになりました。また、自社の取り組みが遅れている項目を確認することもできます。

「くるみん」マーク取得に向けて、「両立支援のひろば」サイトをぜひご活用ください。

【両立支援のひろば】

https://www.ryouritsu.jp/ryouritsushihyou/pages/proposal_flow

【「くるみんマーク」紹介パンフレット】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/pamphlet/26.html>

【子育てサポート企業に対する税制優遇制度】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/dl/jisedaihou.pdf>

【トピックス2】キャリア・コンサルティング活用の好事例や、キャリア・コンサルタントにアクセスするための情報等が掲載されている
「キャリア・コンサルネット」を開設しました

「キャリア・コンサルネット」は、キャリア・コンサルティングの利用を促進するため、個人で活動しているキャリア・コンサルタントやコンサルティングを提供する事業所と、活用・導入したい企業とのマッチングを支援するサイトです。キャリア・コンサルティングの導入・活用に、ぜひ、ご利用ください。

<主な掲載情報>

- ・キャリア・コンサルティング業務を請け負う事業所の情報
- ・キャリア・コンサルタントの紹介ができる事業所の情報
- ・個人で活動しているキャリア・コンサルタントの情報
- ・キャリア・コンサルティングについての基本的な情報
- ・キャリア・コンサルタントを導入する際の参考事例

<従業員数約600名の建設コンサルタント企業に勤める〇さんの声>

キャリア・コンサルティングの活用で、仕事の意味や全体のプロセスを理解する社員が増え、先の見えない仕事に振り回されてメンタルダウンする社員が減った。
結果として、業務の進捗遅延が減り、経営品質や企業価値の向上に繋がった。

【キャリア・コンサルネット】

<http://www.c-consulnet.jp/html/top.html>

【厚生労働省からのお知らせ】

▽▼労働法を分かりやすく解説した「知って役立つ労働法」を改訂しました▲△

労働法の基本的なポイントを分かりやすく解説したハンドブック「知って役立つ労働法」を改訂しました。働く際に知っておきたい基本的な知識はもちろん、各種制度の最新情報を盛り込んでいます。

新入社員研修や職場で、ぜひご活用ください。

【知って役立つ労働法】

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouseisaku/dl/roudouhou.pdf

▽▼

労働政策フォーラム開催のご案内

▲△

独立行政法人 労働政策研究・研修機構では、5月31日（金）に労働政策フォーラム「仕事と介護の両立支援を考える ～仕事意欲の維持向上と離職を防ぐために～」を有楽町朝日ホールで開催します。（参加無料・要予約）

フォーラムでは、企業の人事担当者や労働政策の研究者が、仕事と介護の両立支援のポイント、課題、事例について報告・議論します。

<開催概要>

- ・ 日 時：5月31日（金）13時30分～17時00分
- ・ 会 場：有楽町朝日ホール（東京・有楽町）
- ・ テーマ：仕事と介護の両立支援を考える
～仕事意欲の維持向上と離職を防ぐために～
- ・ 内 容：基調報告（佐藤博樹 東京大学大学院情報学環教授）
調査・事例報告（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、
大成建設株式会社、丸紅株式会社、労働政策研究・
研修機構）
パネルディスカッション

【詳細、申込みはこちら】

http://www.jil.go.jp/event/ro_forum/20130531/info/index.htm

▽▼

今月の雇用失業情勢

▲△

4月30日に公表された3月の完全失業率は前月より0.2ポイント低下し4.1%、有効求人倍率は前月より0.01ポイント改善し、0.86倍となりました。

このように、雇用情勢は一部に持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況にあります。

【労働力調査（総務省）】

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/pdf/201303.pdf>

【一般職業紹介状況】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200000304fx.html>

★配信停止の手続き <https://krs.bz/roumu/m?f=8>

★バックナンバー <http://merumaga.mhlw.go.jp/backnumber/index.html>

★登録に関するお問い合わせ <https://krs.bz/roumu/m?f=11>

★メルマガの内容に関するお問い合わせ（厚労省ホームページ「国民の皆様の声」へリンク） <https://www-secure.mhlw.go.jp/getmail/getmail.html>

★編集：厚生労働省

- 当メールマガジンは外部の電子メール配信サービスを利用しています。
 - 登録していないにも関わらず本メールが配信された場合は、他の人が間違えて登録した可能性がありますので、配信停止の手続きをお願いします。
 - 当メールマガジンの送信元アドレスは送信専用となっています。
 - 携帯メールなどには対応しておりません。
 - 可能であれば等幅フォントにてご覧ください。
 - 当メールマガジンの内容の全部または一部については、私的使用または引用など著作権法上認められた行為として、出所を明示することにより、引用、転載、複製を行うことができます。
-